

様式 9

「第9期富士見市高齢者保健福祉計画（案）」に対する意見募集の結果
について

令和6年1月31日

高齢者福祉課

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます

【意見募集の集計結果】

1	意見募集期間	令和 5年 12月 1日（金）から 令和 6年 1月 4日（木）まで	
2	意見の件数	4 件	
3	意見提出方法	ホームページ応募専用フォーム	1 件
		郵送	0 件
		ファクシミリ	3 件
		直接持参	0 件
4	反映状況	A 意見を反映し、案を修正したもの	0 件
		B 既に案で対応済みのもの	2 件
		C 今後の参考とするもの	2 件
		D その他	0 件

【募集意見】 (4件)

No	意見概要	市の考え方	反映状況
1	80 ページ「地域包括支援センター機能の充実」について 若年性認知症や脳卒中の後遺症で高次脳機能障害となった第2号被保険者の方が、障害分野の機関などと連携して、介護保険サービスと併用できる障害福祉サービスや障害年金制度、あるいは在職中でも障害福祉サービスの就労支援のサービスの一時利用につながる体制を整備していくことを記して下さい。	95 ページに「本市においても、若年性認知症や高次脳機能障がい等への理解が深まるよう啓発活動に取り組むとともに、埼玉県や関連部署との連携を図りながら総合的な支援に努めます」と記載しており、ご意見の内容は計画の運用の中で対応してまいりたいと考えております。	B
2	101 ページ「(4) 在宅医療・介護連携の推進」について 医療と介護の連携だけでなく、障害福祉との連携についても計画に記し、さらに、若年性認知症や脳卒中の後遺症で高次脳機能障害となった第2号被保険者の方が、障害福祉サービスにもつながるようなケアパスの整備についても記して下さい。	95 ページ④「若年性認知症や高次脳機能障がいの人等に対する相談支援・社会参加支援」において「埼玉県や関連部署との連携を図りながら総合的な支援に努めます」と記載しており、ご意見の内容は計画の運用の中で、関連部署と連携し対応してまいりたいと考えております。ご紹介のあった横浜市の取り組みは参考とさせていただきます。	C

3	<p>119 ページ「(4)介護人材確保と介護現場の生産性向上のための取組み」について 介護人材の育成の折に、高次脳機能障害の方への支援についても対応できるよう、質の向上を図っていくことを計画に明記して下さい。</p>	<p>119 ページ①「介護初任者研修の継続的な開催」において、介護職員初任者研修のカリキュラムは計画に記載しておりませんが、「障害の理解」の学習項目があり、高次脳機能障害について学習することとなっております。</p>	B
4	<p>114 ページの「高齢者の就業への支援」について 「元気なうちからの取組みの推進」(65 ページ)や「介護予防・重度化防止の推進」(72 ページ)のために最も有益な手段として挙げられるのは高齢者の社会参加ではないだろうか。高齢になると個人差が大きいため、健康管理や介護予防が求められることは言うまでもないが、一方では現役時代に高度な業務で活躍していた高齢者は力を持て余している。 113 ページの「社会参加の促進」が重点項目になっていないのは違和感がある。とくに 114 ページの「高齢者の就業への支援」は、少子高齢化、人材不足といった社会課題も含め、包括的に考慮して重点項目として推進すべきである。 また、シルバー人材センターでの取り扱い職種を大幅に広げることを提案する。それにより、多くの高齢者の就労による健康増進、介護予防だけでなく人材不足を軽減させることなどが期待される。</p>	<p>第8期高齢者保健福祉計画の進捗を含め、重点項目を選定しました。第9期高齢者保健福祉計画では、多くの取組みを実施する予定ですが、その中でも地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて優先的に取り組む必要性の高い事業を重点にしていますので、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。また、ご意見中、シルバー人材センターでの取扱職種を大幅に広げることのご提案に関しては、計画達成に向けたご意見として、入間東部シルバー人材センター及び関係市町と協議してまいります。</p>	C